

2023 年度 指定校推薦入学試験要項

法学部

文学部

経済学部

総合政策学部

商学部

国際経営学部

理工学部

国際情報学部

重要なお知らせ

新型コロナウイルス感染症等に関する本学の対応について

2022年7月現在、本入学試験については、この入学試験要項(以下、「本要項」という)に定める内容にしたがって行う予定です。今後、新型コロナウイルス感染症等の影響により、本要項の内容(出願資格、出願書類、日程、選考内容・方法、その他)に変更が生じた場合は、中央大学入試情報 Web サイト内のお知らせページ

(<https://www.chuo-u.ac.jp/admission/connect/covid19/>)において、随時お知らせします。

本入学試験に出願予定の方は、出願にあたり、本要項と併せて、上記Webサイトを必ず確認してください。また、出願期間後に、選考に係る日程や方法に変更が生じた場合は、変更内容について、上記Webサイトへの掲載と併せて、「UCARO」より、対象の志願者にお知らせします。



—所定用紙のダウンロードについて—

- 出願に必要な所定用紙は、本学 Web サイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)よりダウンロードしてください。
- Webサイトへのアクセスはユーザー名、パスワードが必要です。ユーザー名は **chuo**、パスワードは **stk2023** です。



中央大学
CHUO UNIVERSITY

— 目 次 —

[学 部 共 通 事 項]

I. 入試日程	1
II. 出願手続	1
III. 受験	10
IV. 合格発表	12
V. 入学手続	13
VI. 学費その他の納入金	13
VII. その他	14
VIII. キャンパス案内	16

[学 部 別 事 項]

法 学 部	19
経 済 学 部	21
商 学 部	23
理 工 学 部	26
文 学 部	33
総合政策学部	35
国際経営学部	36
国際情報学部	37

—本入学試験について—

本要項に記載の入学試験は、文部科学省の定める大学入学選抜実施要項における「学校推薦型選抜」として実施するものです(アドミッション・ポリシーについては、本学Webサイトよりご確認ください)。
合否については、各学部で実施する選考(講義理解力試験、筆記試験、面接等)の結果および出願書類(調査書その他の証明資料および志願者記載資料)を勘案し、総合的に判定します。

—個人情報取扱いについて—

中央大学は、Web出願における登録情報および出願書類に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報について、「中央大学個人情報保護規程」、「中央大学個人情報保護方針」に基づき細心の注意を払って取扱い、①入学試験実施(出願処理・選考実施)、②合格者発表、③入学手続、④各種統計処理を行うために利用します。また、上記利用目的のために、個人情報の一部の取扱いを、個人情報の取扱いに関する契約を締結したうえで外部業者に委託することがあります。

—試験実施に関して—

- ①試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等)に罹患し治癒していない場合、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください(保健所により新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者(無症状の陰性判定者を除く)と指定された場合の健康観察期間を含む)。受験が困難な場合は、各学部事務室までご連絡ください。
- ②自然災害や不測の事態により、所定の日程通りに入学試験等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験の延期、試験会場の変更等の対応措置をとることがあります。但し、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。これらの対応措置を講じる場合は中央大学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/>)もしくは受験ポータルサイト「UCARO」(ウカロ)上にてお知らせします。

—受験上の配慮について—

身体の障がい等により、受験および就学の際に特別な配慮が必要な場合は、出願を希望する入学試験の出願期間最終日の4週間前までに、入試課までご連絡ください。

学 部 共 通 事 項

I. 入試日程

出願資格および選考方法は、学部毎に異なります。詳細は、P.19以降の各学部のページを確認してください。

出願期間(締切日消印有効)	2022年11月1日(火) 10:00～11月14日(月)
受験票取得開始日	2022年11月25日(金) 11:00～ ※国際経営学部のみ 11月22日(火)11:00～
試験日	2022年12月3日(土) ※一部、別日程で事前課題を課す学部があります。
合格発表日	2022年12月9日(金) 11:00～
入学手続期間	2023年1月16日(月)～1月20日(金)

II. 出願手続

重要

Web出願登録には、パスワードが必要です。パスワードは**stk2023**です。

出願にあたっての注意事項

- (1)出願は、3つのステップ(1.Web出願登録→2.入学検定料の支払い→3.出願書類の送付)を出願期間内(締切日消印有効)に全て完了することで成立します。
- (2)「1.Web出願登録」や「2.入学検定料の支払い」だけでは、出願は成立しません。必ず、出願期間内(締切日消印有効)に出願書類を郵送してください。
- (3)「1.Web出願登録」には受験ポータルサイト「UCARO」(ウカロ)への会員登録(無料)が必須です。
- (4)「1.Web出願登録」や「2.入学検定料の支払い」を行う前に、「3.出願書類の送付」を行わないでください。
「1.Web出願登録」や「2.入学検定料の支払い」を行う前に送付した出願書類は、無効になる場合があります。
- (5)出願書類に不備・不足がある場合、出願は受け付けません。書類について、本人または証明書等の発行元に問い合わせることがありますが、連絡がつかない場合、本学は関知しません。
- (6)「2.入学検定料の支払い」後は、出願内容を一切変更できません。電話番号等の本人情報が変更になった場合は、必ず入試課(Email:admissions-grp@g.chuo-u.ac.jp)へ連絡してください。転居等の場合は、郵便局で転居・転送サービスの手続を行ってください(本学への連絡は不要です)。住所等の誤入力に関して本学は関知しませんのでご注意ください。
- (7)提出された出願書類は、出願資格の有無に関わらず、いかなる理由があっても返却しません。

事前準備

(1)出願書類の準備

出願にあたって提出(郵送)が必要な書類は、P.8,9で確認してください。

出願書類のうち、本学所定用紙については、本学Webサイト

(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)よりダウンロードし、A4白紙に印刷のうえ、必要事項をもれなく記入してください。

(2)出願写真の準備

Web出願には、デジタル写真(ファイル形式：JPEG 推奨サイズ：640×480ピクセル)が必要です。

＜出願写真について＞

以下の条件を満たすデジタル写真を用意してください。

- ①出願前3か月以内に撮影した本人のみが写ったカラー写真
- ②上半身、正面(焦点が合っているもの)、髪で目や輪郭が隠れていないもの、背景が無いもの、無帽のもの

※詳細は右のイラストを確認してください。

※出願写真は入学試験当日の受験者の本人確認に使用するほか、入学後は学生証等に使用します(在学中の写真の変更はできません)。

※制服、私服は問いません。

※受験時に眼鏡をかける場合は眼鏡をかけて撮影してください。眼鏡のレンズは無色透明に限ります。

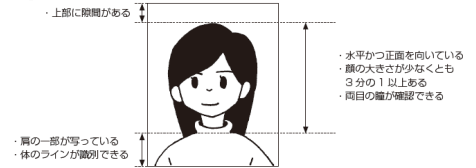
※証明写真等、プリントアウトした写真を撮影したものは使用しないでください。

※画像に加工を施したものは認めません。

※顔写真データは画面上でサイズを調整して登録することができますので、顔がはっきり映るよう調整してください。

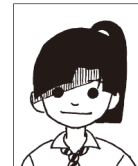
※出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがあります。期限内に再提出を行わない場合、出願は受け付けません。

○受付できる写真例

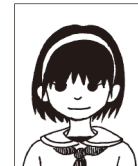


×受付できない写真例

- ・メガネのフレームが目にかかっている
- ・フラッシュでメガネの一部が光っている
- ・背景色と同化して身体との境目が分かりにくい
- ・不鮮明(ぼやけている)
- ・顔の大きさに対して顔が大きすぎる
- ・顔の大きさに対して顔が小さすぎる



髪やスマートフォンの影がかかっている



髪が目にかかっている



背景があるもの(カーテン、窓、影等が写っている)



マフラーやサングラスを着用している



どちらかの目がかくれている



正面を向いていない

(3)出願に必要な環境の準備

- ①インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレットのいずれかを準備

学校や図書館等、自宅外のパソコンでも差し支えありません。

＜推奨ブラウザとバージョン＞

〔Windows〕 Microsoft Edge 最新バージョン/Chrome 最新バージョン/Firefox 最新バージョン

〔Mac OS〕 Safari 9.0以上

- ②プリンタの準備

Web出願の出願登録完了画面に表示される出願情報や、出願書類郵送用の「宛名ラベル」を印刷するためのプリンタが必要です。

※「宛名ラベル」がなくても出願書類の郵送は可能です。詳しくは、P.10を確認してください。

- ③メールの設定

Web出願の際、メールアドレスの登録が必要です。登録したメールアドレス宛に、Web出願登録時や入学検定料の支払い時の自動送信メールのほか、大学からの重要なお知らせが届く場合がありますので、2023年3月末まで変更・削除の可能性がなく、日常的に確認できるメールアドレスを登録してください。

※ドメイン指定受信設定等メール受信を制限している場合は、必ず「@g.chuo-u.ac.jp」からのメールが受信できるよう、予め設定しておいてください。当該設定がされていないことにより、志願者が不利益を被った場合も、本学は一切関知しません。

(4)UCARO(ウカロ)へ会員登録<必須>

出願には、受験ポータルサイト「UCARO」(ウカロ)の会員登録(無料)が必要です。

「UCARO」トップページ(<https://www.ucaro.net/>(右記QRコード))にスマートフォンまたはパソコンからアクセスし、「会員登録」のページから会員登録を行ってください。会員登録にはメールアドレスが必要です。



「大学一覧」より中央大学を「お気に入り登録」することで、中央大学からのお知らせが届くようになります。お知らせには、入学試験に関するお知らせの他、本学主催のイベントその他の告知が含まれます。**また、試験合格後、本学から入学手続等に関する重要なお知らせを通知する場合があります。メールアドレスは、必ず2023年3月末まで使用可能なものを登録してください。**

※既に「UCARO」へ会員登録した方は再度会員登録を行う必要はありません。

※「UCARO」への会員登録は出願期間より前に行うことができます。なるべく早めに会員登録を行ってください。

※会員登録と併せて、アカウント情報(住所等)を登録しておく、Web出願登録時に個人情報の入力の手間を省くことができます。

1.Web出願登録

①Web出願システムへアクセス

Web出願登録は、出願開始日の10:00より可能です。

出願期間内にスマートフォンまたはパソコンから「UCARO」にログインし、大学一覧の「出願する」から本学のWeb出願システムにアクセスしてください。

※本学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/>)よりWeb出願システムにアクセスすることも可能です。本学WebサイトからWeb出願システムにアクセスし、出願登録を行う場合は、「UCARO」のアカウント認証が必要です。

②Web出願登録

はじめに、Web出願システムトップ画面の「出願の流れ」を必ずよく読んでください。

入力画面に沿って、間違いのないよう登録してください。

※**入学検定料を納入してしまうと、一切出願の内容を変更することができなくなります。**

STEP1 出願する入試方式・学部・学科・専攻(プログラム)・コース等を選択

STEP2 個人情報の登録

※氏名、生年月日、住所、連絡先等の入力・選択に十分注意してください。

※登録した情報に誤りがあると、出願が受け付けられない場合があります。

※JISコード第一・第二水準以外の文字(例:高、崎)は、入力できません。代替文字を入力してください。住民票記載の文字への変更を希望する場合は、入学後14日以内に学部事務室窓口までご来室ください。なお、文字によってはシステムの都合上対応できない場合もありますので予めご了承ください。

STEP3 出願写真のアップロード

P.2「(2)出願写真の準備」に記載の通り用意したデジタル写真を、画面の案内に従ってアップロードしてください(アップロード前の写真のサイズ調整が可能です)。

STEP4 支払方法の選択

「クレジットカード決済」「コンビニエンスストアでの支払い(日本国内のみ)」「金融機関ATM [Pay-easy] /ネットバンキング(日本国内のみ)」を選択してください。詳細は、P.5「2.入学検定料の支払い」を確認してください。

※**入学検定料の支払い後は、出願内容は一切変更できません。**

入学検定料の支払いを行う前に、出願内容に誤りがないか、慎重に確認してください。

STEP5 出願登録完了画面の確認

STEP1～**STEP4**が完了したら、Web出願登録完了画面に遷移します。

Web出願登録完了画面には、**出願番号(受験番号ではありません)**が表示されます。出願番号は出願内容の確認等に必要となるため、画面の印刷あるいはスクリーンショット(画面キャプチャ)機能で画面を保存するか、メモ等で控えておいてください。

※Web出願登録が完了すると、登録されたメールアドレスにWeb出願登録完了メールが届きます。

【注意】出願情報修正について

万が一、入学検定料の支払いが完了した後に、Web出願登録情報を誤って入力していたことに気が付いた場合、出願期間内に速やかに入試課(E-mail:admissions-grp@g.chuo-u.ac.jp)まで以下の要領で連絡してください。

※入学検定料納入前であれば、登録内容の修正は「UCARO」において、志願者本人による修正が可能です。

誤入力が無いよう、必ず入学検定料納入前に、出願内容をよく確認してください。

※修正内容の反映には時間が掛かります(1週間程度)。

※内容によっては、修正できない場合があります。

≪修正手続要領≫

[件名]2023年度指定校推薦入試Web出願登録内容修正依頼

[本文]・出願番号

- ・氏名
- ・生年月日
- ・出願学部、学科、専攻(プログラム)、コース
- ・修正内容(分かりやすく明記すること)

[修正対応可である例]

- ・高校の推薦枠が「法学部法律学科」であったが、「法学部政治学科」と出願登録してしまった(学科が指定されていない場合の修正は不可)。
- ・法学部の「スカラシップ奨学金」の対象高校ではないのに、「スカラシップ奨学金」を「希望する」で登録してしまった。

[修正対応不可である例]

- ・氏名の漢字が正しく変換されなかったため、代替文字を入力した。正しい漢字に登録し直して欲しい。
⇒JISコード第一・第二水準以外の文字(例:高、崎)は、対応できません。予めご了承ください。

2.入学検定料の支払い

支払手順等の詳細については、Web出願システムトップ画面の「出願の流れ」中の「入学検定料の支払方法について」を参照してください。

(1)金額

入学検定料	35,000円
--------------	----------------

※上記の他、支払手数料(1,150円)が別途発生します。

(2)支払方法

入学検定料は、以下の方法で支払うことができます。

支払方法/取扱金融機関	支払金額上限	支払期限	その他
クレジットカード ・VISA ・Mastercard ・JCB ・AMERICAN EXPRESS ・Diners Club Card	所持しているカードやご利用額によって異なるため、カード会社にご確認ください。	出願期間最終日の 23:59まで	クレジットカードやインターネットバンキングは、志願者本人の名義でなくても構いません。
コンビニエンスストア(注1) ・ローソン、ミニストップ ・ファミリーマート ・デイリーヤマザキ ・セイコーマート ・セブン-イレブン			
金融機関ATM [Pay-easy] (注2) ネットバンキング	所持している銀行口座の種類によって異なるため、銀行にご確認ください。		

注1:コンビニエンスストアからの支払いは、日本国内に限ります。

注2:対象金融機関(日本国内に限ります)は以下のサイトで確認してください。

https://www.well-net.jp/multi/financial_list/

(3)入学検定料の支払いに関する注意事項

入学検定料の支払いが完了すると、登録されたメールアドレスに入学検定料支払完了メールが届きます。

※入学検定料支払完了メールが不着であった場合でも、出願期間後の出願手続は一切認めません。

(4)入学検定料決済確認書の発行

入学検定料の納入後、Web出願システムトップ画面の「出願内容を確認・変更する(ログイン)」から、「入学検定料決済確認書」を表示、確認することができます。

本学から入学検定料の領収書の発行は行っておりませんので、こちらの決済確認書をご利用ください。

入学検定料の返還について

一度納入された入学検定料は、原則として返還しません。但し、以下「返還請求対象」1、2のいずれかに該当し、**2023年1月31日(火)まで(締切日消印有効・厳守)**に、以下の方法で返還申込を行った場合のみ、入学検定料を返還します(支払手数料は返還できません)。

<返還請求対象>

1. 入学検定料を納入したが、出願期間内に出願書類を提出しなかった。
2. 入学検定料を納入し、必要書類を提出したが、出願が受理されなかった。

※上記以外の事由による入学検定料の返還は一切行いません。

※期限後の返還申込手續には一切応じられません。

<返還申込手續>

所定の「返還請求書」(P.7)をA4サイズ印刷し、必要事項をきれなく記入・捺印のうえ、市販の封筒(サイズの指定はありません)を使い、以下の送付先に簡易書留で郵送してください。

送付先

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

入学センター事務部入試課 入学検定料返還係

<注意事項>

1. 提出された書類は、入学検定料返還の可否に関わらず返還しません。
2. 処理の都合上、返還請求書の提出から、入学検定料の返還まで2~3か月程度を要しますので予めご了承ください。
3. 原則、日本国内の銀行口座への返金とします。日本国内口座を開設していない場合のみ、海外送金による返金を認めますので、入試課(Email:admissions-grp@g.chuo-u.ac.jp)までお問い合わせください(海外送金に係る手数料は志望者負担とします)。なお、送金通貨は全て日本円(JPY)となります。
4. 振込日に関する個別のお知らせは行いませんので、ご自身で振込先口座の入金状況を確認いただくようお願いいたします。

※中央大学は、本書にご記入いただいた個人情報を、納入金の返還およびこれに付随する関連業務のためのみに利用いたします。

下線部・枠内をもれなく黒ボールペン(消えるボールペン不可)で記入してください。

返 還 請 求 書

【2023年度特別入試】

年 月 日

中 央 大 学 御 中

〒 _____ 住所 _____

金 _____ 円也 銀行口座名義人名 _____ ⑨ TEL. _____ (_____)

※支払手数料(1回の出願につき¥1,150)は返還対象外です。入学検定料の金額のみ記入してください。
※記入された金額が対象金額と異なる場合は、本学にて訂正させていただきます。
※記載内容に不備があった場合、電話あるいはUCAROに登録したメールアドレスにお問い合わせすることがあります。

以下の理由により返還を請求します。

なお、返還金については以下預金口座へ振込んでください。

志願者氏名 _____ 保護者氏名 _____

入試名	指定校推薦入学試験	出願学部 学科・専攻(プログラ ム)・コース	出願 番号
理由 ※該当する番号 に○をつけて ください。	1. 入学検定料を納入したが、出願期間内に書類を提出しなかった。 2. 入学検定料を納入し、必要書類を提出したが、出願が受理されなかった。		

注意

- 太枠内をもれなく記入してください。金融機関および預金の種別は○で囲んでください。
ゆうちょ銀行を指定する場合は【他金融機関用振込口座番号】と【記号番号】を記入してください。
「口座名義人」欄について、アルファベット表記の場合、通帳記載のとおりに入力してください。
- 口座名義人は志願者本人または、上の「保護者氏名」欄に記載された保護者の口座に限ります。

銀行 信金 [いずれかに○] 農協 (金融機関コード: _____)	支店 (支店コード: _____)	預金種別 [いずれかに○] 普通 当座
口座番号(右詰めで記入)	口座名義人 カナシメイ (` ° は1マス使用)	
	志願者との続柄 [本人 ・ 保護者]	

2023年度特別入学試験

< 国内口座用 >

3.出願書類の送付

(1)注意事項

- i .本学所定用紙のダウンロードについて
出願書類のうち、本学所定用紙は、本学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)からダウンロードのうえA4・白紙にて印刷してください。なお、Webサイトへのアクセスはパスワードが必要です。ユーザー名はchuo、パスワードはstk2023です。
- ii .本学所定用紙に関する注意
 - ①志願者本人が黒色のボールペンで記入してください。鉛筆や消せるボールペンは使用しないでください。
 - ②楷書またはローマ字活字体(Block Letters)、数字に関しては算用数字を用いてください。
 - ③書き損じた場合は、修正テープ(修正液)は使用せず、修正箇所にも二重線(=)を引き、正しく書き直してください。
 - ④本学所定用紙は2023年度入学試験のものを使用してください。過年度のもの等は無効とします。

(2)出願書類

出願にあたっては、以下の「出願書類一覧」の書類を取りそろえ、出願期間内に郵送(締切日消印有効)してください。

※出願書類として提出した書類は出願の成否にかかわらず、一切返却できません。

※Web出願における志願者氏名の表記と、以下の証明書等の氏名表記が異なる場合(旧字や略字と常用漢字との差異は差し支えありません)は、同一人である旨を証明する公的書類(戸籍抄本等)またはその旨を証明する出身(在籍)高等学校からの書類(調査書等への付記でも構いません)を併せて提出してください。

<出願書類一覧>

1.高等学校長の推薦書(本学所定用紙) 【全員提出】
<ul style="list-style-type: none">・所定用紙は、本学Webサイトよりダウンロードしてください(総合政策学部のみ、その他の学部と用紙が異なります)。・厳封してください。・同様の書式で、パソコン等にて作成したのも可とします。
2.調査書 【全員提出】
<ul style="list-style-type: none">・3学年1学期(2学期制の場合は前期)まで(卒業した者は卒業時まで)の成績等が記されているもの。・厳封してください。
3.志望理由書(本学所定用紙) 【全員提出】 ※A4・両面印刷
<ul style="list-style-type: none">・所定用紙は、本学Webサイトよりダウンロードし、印刷してください(国際経営学部のみ、その他の学部とは用紙が異なります)。・志願者本人が記入した原本(コピー不可)を提出してください。・出願する学部が指定する以下の項目について記述してください。 <p>【法学部】 将来の志望は何か。その志望に応じてどのような学修を法学部で行う予定か記述してください(1,000字以内)。</p> <p>【経済学部】</p> <ol style="list-style-type: none">①、②の両方の質問に回答してください。それぞれの回答がわかるように書き出しの1文字目には①または②の番号を記入してください(文字数の指定はありません)。①高校生活において最も熱心に取り組んだことを記述してください。

②中央大学経済学部で挑戦してみたいことを記述してください。

【商学部】

①、②の両方の質問に回答してください。それぞれの回答がわかるように書き出しの1文字目には①または②の番号を記入してください。

①これまでの学校生活で、最も力を入れて取り組んだこと1つを具体的に記し、それを大学生活でどのように生かしていきたいか述べてください(500字以内)。

②あなたは中央大学商学部でどのような勉強をして、大学卒業後、どのような進路を考えていますか。

将来の希望を自由に記入してください。なお、フレックスPlus1・コースを志望する場合は、学びたいプログラム科目を1つ挙げ、そのプログラム科目を学びたい理由、将来それをどのように生かしたいかを具体的に記述してください(500字以内)。

<プログラム科目>

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ソーシャル・アントレプレナーシップ・プログラム | <input type="checkbox"/> スポーツ・ビジネス・プログラム |
| <input type="checkbox"/> グローバル・プロフェッショナル・プログラム | <input type="checkbox"/> アカウンタント・プログラム |
| <input type="checkbox"/> ファイナンシャル・スペシャリスト・プログラム | |

※選択にあたっては商学部ガイドブックおよび商学部Webサイトを参考にしてください。

なお、こちらで選択したプログラム科目は入学後の履修に影響するものではありません。

【理工学部】

出願学科を志望する理由を具体的に記述してください(文字数の指定はありません)。

【文学部】

出願専攻(プログラム)・コースを志望する理由を具体的に記述してください(文字数の指定はありません)。

【総合政策学部】

①～③全ての質問に回答してください。それぞれの回答がわかるように書き出しの1文字目には①～③の番号を記入してください(文字数の指定はありません)。

①出願する学科を志望する理由、および入学後、取り組みたい課題について簡潔に記述してください。但し、簡条書きにはしないでください。

②自己アピールを記述してください。

③学術・文化活動およびその他の自主活動について記述してください。

【国際経営学部】

以下のテーマについて**英文**で記述してください(文字数の指定はありません)。

テーマ：10年後、世界のどこで何をしていると思いますか？想像して書きなさい。

【国際情報学部】

中央大学国際情報学部でどのような学修を行いたいですか。また、その学修のもと、大学卒業後はどのような進路を志望していますか。1,000字以内で記述してください。

4.入学時成績優秀者スカラシップエントリーシート(本学所定用紙) 【法学部対象者のみ提出】 (P.19参照)

所定用紙は、入学時成績優秀者スカラシップ対象高校に送付しています(本学Webサイトからのダウンロードはできません)。

5.フレックスPlus1奨学金申請書(本学所定用紙) 【商学部フレックスPlus1奨学金希望者のみ提出】 (P.25参照)

本学所定用紙を本学Webサイトより出力のうえ、記入すること。

6.オンライン受験申請書(本学所定用紙) 【国際情報学部出願者のみ提出】(P.37参照)

本学所定用紙を本学Webサイトより出力のうえ、記入すること。

(3)出願書類の送付方法

出願書類は、郵送での提出のみ受け付けます。必要書類を市販の封筒(角2サイズ「240mm×332mm」)に入れ、「宛名ラベル」を貼付し、出願期間内(締切日消印有効)に、速達・簡易書留にて送付してください。

※出願期間超過後の消印の出願書類は一切受け付けません。

※入学検定料の納入が完了していない場合、宛名ラベル印刷ボタンは表示されません。入学検定料納入後、Web出願システムトップ画面の「出願内容を確認・変更する(ログイン)」から印刷できます。

※「プリンタを所有していない」、「スマートフォン・タブレットから操作している」、「印刷できない」場合は、宛名ラベルの内容(送付先、出願番号、出願先学部・学科・専攻(プログラム)・コース、入試種別、氏名(漢字・カナ)、本人連絡先住所)を出願する封筒に転記してください。

※日本国外在住の場合は、EMS、DHL等の追跡可能な航空便(Registered Post by Air Mail)で以下の送付先に郵送してください(締切日消印有効)。「宛名ラベル」は封筒に貼らず、出願書類と一緒に封筒の中に入れてください。書類は折り曲げずに郵送してください。

送付先 Chuo University Admissions Section
742-1 Higashinakano, Hachioji-shi, Tokyo 192-0393 Japan

※出願書類到着確認のためのお問合せはご遠慮ください。書類の到着については、郵便追跡サービスを利用し確認してください。なお、「UCARO」にて出願状況の確認ができます。

Ⅲ. 受験

1. 受験票

受験票取得開始日：2022年11月25日(金) 11:00～

※国際経営学部のみ11月22日(火)です。

受験票は、「UCARO」にて取得できます。各自で印刷し、試験当日に持参・手元に準備してください。

アクセスが集中し、混み合う場合がございます。試験日までに余裕をもって印刷してください。

※本学からの郵送は行いません。

※スマートフォン等での「UCARO」の画面表示による受験はできません。

[受験票の取得方法]

「UCARO」にログインし、メニューにある「受験一覧」で該当する入学試験を選択してください。

「受験票・受験番号照会」の画面に進み、「受験票を印刷する」ボタンをクリックし、画面の案内に従って受験票を印刷してください。

※受験票は必ずA4サイズのコピー用紙に印刷してください。カラー・白黒は問いません。

※受験票が出力できない等の場合は、UCARO事務局(TEL 03-5952-2114)にご連絡ください。

※「カナ氏名」等、記載内容に誤りがある場合は、入試課(Email: admissions-grp@g.chuo-u.ac.jp)へ連絡してください。

※受験票(裏面も含む)には、一切の書き込みを禁止します。試験当日、書き込みのある受験票を持参した場合、不正行為となる場合があります。

2. 選考

試験日時	2022年12月3日(土)
試験会場	法・経済・商・総合政策・国際経営学部…オンライン(各キャンパスでの試験は行いません) 理工学部…後楽園キャンパス 文学部…多摩キャンパス

	国際情報学部…市ヶ谷田町キャンパス(オンライン受験の申請可) ※詳細は、P.19以降の各学部のページおよび受験票にて確認してください。
選考方法	学部によって異なります。詳細は、P.19以降の各学部のページにて確認してください。

※選考方法に関する問合せ(面接の形式や面接時間等に関する質問)については、お答えできません。

3. 受験上の注意

対面実施(理工学部、文学部、国際情報学部)

- ①各キャンパスの開門時間は 8:00 です。
- ②試験会場へは公共交通機関を利用し、時間に余裕を持って来るようにしてください。なお、首都圏の主要な公共交通機関に乱れ・遅れが生じ、遅刻しそうな場合は、各学部事務室までお問い合わせください。
- ③受験票(受験者各自で印刷)・筆記用具・時計・入学試験要項は試験当日必ず持参してください。なお受験票を忘れた場合は、各学部事務室まで申し出てください。
- ④昼食は各自で用意してください。ごみは各自で持ち帰ってください。
- ⑤スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末・ウェアラブル端末等の電子通信機器は試験教室に入る前に電源を切って、かばん等にしまってください。また、アラーム機能がある場合は、鳴らないように設定してください。これらを時計として使用することはできません。
- ⑥生活騒音(航空機、自動車、風雨、空調その他室内設備から生じる音、動物の鳴声、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音等)が発生した場合に、特別な措置は原則として行いません。
- ⑦カンニング行為や他の受験者の迷惑となる行為をする等、監督者が不正行為と判断した場合は、本受験は無効とします。また、不正行為者の在籍高校に報告する場合があります。

新型コロナウイルス感染症に係る受験上の注意

文部科学省発信の「令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」を基本とした感染症対策を講じたうえで、本学特別入学試験を実施します。本学キャンパスにおいて入学試験を受験する受験者においては、以下を必ず確認してください。

①試験当日における受験者への注意事項

- ・試験会場に来場する際は、必ずマスクを持参し、着用してください。
- ・試験当日の朝に必ず検温を行ってください。息苦しさ(呼吸困難)・強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合は、来場しないでください。
- ・海外から日本に入国して受験する場合、待機期間を確認の上、余裕をもって入国してください。
- ・試験時間によって昼食を挟む場合、昼食は各自で用意し、自席または本学が指示する場所で取ってください。なお、対面での飲食や会話は禁止とします。また、ゴミは必ず持ち帰ってください。
- ・試験室で利用する建物以外は立入禁止とします。

②受験者の入構・移動について

- ・多摩キャンパスにおける入構口は、モノレール口、正門の2か所です(北門、西門は閉鎖)。
- ・キャンパス入構口やトイレの入り口付近では、1mの間隔を空けてください。
- ・試験室から試験室への移動(筆記会場から面接会場への移動等)が生じる場合は、係の指示に従い他の受験者との間隔を空けて移動してください。

③付添人の入構について

- ・原則、保護者等の付添人の入構は禁止とします。また、付添人の控室は設けません。

④追試験の実施について

- ・試験当日、新型コロナウイルス感染症の罹患や濃厚接触者として外出の自粛を要請された等の事由により、受験が困難な場合は各学部事務室までご連絡ください。

⑤その他

- ・試験前および休憩時間中は試験室のドアを開放し、空気の循環を行います。

・出願期間後に、選考に係る日程や方法に変更が生じた場合は、変更内容について、本学Webサイト (<https://www.chuo-u.ac.jp/admission/connect/covid19/>)への掲載および「UCARO」により対象の志願者に連絡しますので、各自の責任において必ず確認してください。

オンライン実施(法学部・経済学部・商学部・総合政策学部・国際経営学部)

(1)経済学部・商学部・総合政策学部・国際経営学部

オンライン面接の詳細は、10月3日(月)に本学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)に掲載する「2023年度中央大学入学試験オンライン試験実施要領」を必ずご確認ください。

(2)法学部

クラウド型授業支援システム「manaba(マナバ)」を使用します。詳細は、10月3日(月)に本学Webサイト (<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)に掲載する「2023年度中央大学入学試験オンライン試験実施要領」を必ずご確認ください。

・manaba 利用要件について

以下の OS・ブラウザを推奨しています。

Windows:Google Chrome / Mozilla Firefox / Internet Explorer / Microsoft Edge 79 以降

Mac:Safari / Mozilla Firefox

※OS のサポートバージョンは Google / Apple / Microsoft のサポートに準じます。

※ブラウザはそれぞれの OS に提供されている最新版をサポート対象とします。

※ブラウザの Cookie・JavaScript を有効にしてご利用ください。

<試験当日の問合せ先>

学部	電話番号
法学部事務室	042-674-4313
経済学部事務室	042-674-3319
商学部事務室	042-674-3519
理工学部事務室	03-3817-1742
文学部事務室	042-674-3718
総合政策学部事務室	042-674-4111
国際経営学部事務室	042-674-4410
国際情報学部事務室	03-3513-0313

IV. 合格発表

合格発表日 2022年12月9日(金) 11:00～

合格発表は「UCARO」において行います。また、**合否通知を高等学校宛に合格発表日付で発送します。**

※合格発表は、**2023年3月31日(金)の23:59まで**確認が可能です。

※合格通知や合格証の発送は行いません。UCAROにログインし、「合否照会プレビュー」の画面に進み、「合格通知書 PDF出力」をクリックすると「合格証」のダウンロードができます。また、合否に関する問合せには一切応じません。

V. 入学手続

重要

入学手続方法については、入学手続サイトに掲載する『入学手続要項』を必ず確認してください。入学手続サイトのURLは、「UCARO」での合格発表の際お知らせします。本学から入学手続に関する書類の郵送は行いません。

なお、合格後の入学手続に関する問合せ先は、入学企画課です。入学試験に関する問合せ先(入試課)とは異なりますのでご注意ください。

入学手続は、次の手続を所定の期限内に行うことにより、完了します。期限後の入学手続は一切できません。

期限内に入学手続を行わない場合は、入学を許可することができませんので十分注意してください。

1. 入学手続期間

2023年1月16日(月)～1月20日(金)【期日厳守】

※学費等振込用紙ダウンロードおよび「UCARO」での入学手続情報の入力、入学手続開始日の11:00より可能です。

2. 入学手続手順

本学への入学手続を行うには、上記入学手続期間内に以下の①および②を完了する必要があります。『入学手続要項』に手順を記載しますので必ず確認してください。

①入学申込金・学費等の納入

「UCARO」の合否照会より学費等の振込用紙をダウンロードのうえ印刷し、「入学手続時納入金」(入学申込金、初年度学費の1/2額および諸会費)を納入してください。

②「UCARO」にて入学手続情報の入力

※入学手続における入学申込金・学費等の支払は、原則として日本国内の金融機関窓口(ゆうちょ銀行を除く)からの振込となります。クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy、インターネットバンキングおよびATM・STMでの振込はできません。

※「高等教育の修学支援新制度」対象の方は、上記の手続に加え、別途書類の提出を提出することにより、学費等納入の猶予を受けることができます。詳細は、合格後にご案内する『入学手続要項』で必ず確認してください。

3. 入学辞退

本学への入学手続を完了した後に、入学の辞退を希望し、指定の期日までに所定の届出を行い、受理された場合は、入学手続時納入金のうち、「入学申込金」(240,000円)を除く学費その他の納入金を返還します。

VI. 学費その他の納入金

□入学初年度

単位:円

学部	学費				諸会費		入学手続時 納入金	入学後 納入額 (後期分)	初年度納入 金額合計
	入学金	授業料	実験実習料	施設設備費	父母連絡会費	学友会費			
法	240,000	823,400	-	268,900	5,000	10,000	801,150	546,150	1,347,300
経済	240,000	823,400	15,000	218,900	5,000	10,000	783,650	528,650	1,312,300
商	240,000	823,400	18,000	218,900	5,000	10,000	785,150	530,150	1,315,300
理工	240,000	1,175,700	109,600	297,700	5,000	10,000	1,046,500	791,500	1,838,000
文	240,000	823,400	-	218,900	5,000	10,000	776,150	521,150	1,297,300
総合政策	240,000	1,029,800	50,000	267,100	5,000	10,000	928,450	673,450	1,601,900
国際経営	240,000	943,600	50,000	216,400	5,000	10,000	860,000	605,000	1,465,000
国際情報	240,000	1,016,800	50,000	233,200	5,000	10,000	905,000	650,000	1,555,000

□2 年次以降(納入金合計)

単位:円

学部	2 年次	3 年次	4 年次
法	1,107,300	1,107,300	1,127,300
経済	1,072,300	1,072,300	1,092,300
商	1,075,300	1,075,300	1,095,300
理工	1,598,000	1,598,000	1,618,000
文	1,057,300	1,057,300	1,077,300
総合政策	1,361,900	1,361,900	1,381,900
国際経営	1,225,000	1,225,000	1,245,000
国際情報	1,315,000	1,315,000	1,335,000

- ・2023年度入学生の金額は未定のため、2022年度入学生の金額を参考に掲載しています。
- ・入学金は2年目以降納入する必要はありません。
- ・納入期限および納入額は以下のとおりです(納入期限が土日祝日の場合は翌銀行営業日が期限となります)。
前期 入学手続時(入学2年目以降は6月30日) 入学金、学費(授業料・施設設備費・実験実習料)1/2額、諸会費
後期 1月14日 学費(授業料・施設設備費・実験実習料)1/2額
- ・2023年度以降の諸会費の内容(項目・金額)は未定のため、2022年度のコピーを掲載しています。
- ・諸会費のうち父母連絡会費は、複数子女が在籍した場合には、申請により1名分を除いて返還します。
- ・4年次納入金額には学生会費(20,000円)が含まれます。
- ・学費および学費の取扱いは今後変更される場合があります。

VII. その他

(1)寄付金について

本学では、教育環境の充実等を目的として、在学中にご父母の皆様任意のご寄付をお願いする予定です。
詳細につきましては、ご入学後にご案内を差し上げます。

(2)受験の際の宿泊施設について

受験の際の宿泊施設について、中央大学生協旅行センターでご案内しています。

中央大学生協旅行センター	TEL 042-674-3048	FAX 042-674-3046
E-mail : kokunai@coop.chuo-u.ac.jp		

(3)住まいのご案内

【経済学部・商学部・文学部・総合政策学部・国際経営学部 (多摩キャンパス)】

住まいの斡旋は、中央大学生協住まいの斡旋係で行っています。

なお、試験日当日および前日に中央大学生協住まいの斡旋係が多摩キャンパスで住まいの相談会を実施します。
詳細は生協Webサイトでご確認ください。

※状況により相談会の内容が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【法学部 (茗荷谷キャンパス)】

住まいの斡旋は、中央大学生協住まいの斡旋係が各種業者と提携し行っています。

また、試験当日及び前日に多摩キャンパス同様住まいの相談会を実施予定です。

詳細は生協Webサイトでご確認ください。

※状況により相談会の内容が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

中央大学生協	住まいの斡旋係	TEL 042-674-3051	FAX 042-674-3052
生協Webサイト	https://www.chudai-seikyo.or.jp/room/ (多摩キャンパス)		
生協Webサイト	https://chudai-seikyo-oheyasagashi.com/ (茗荷谷キャンパス)		

【理工・国際情報学部】

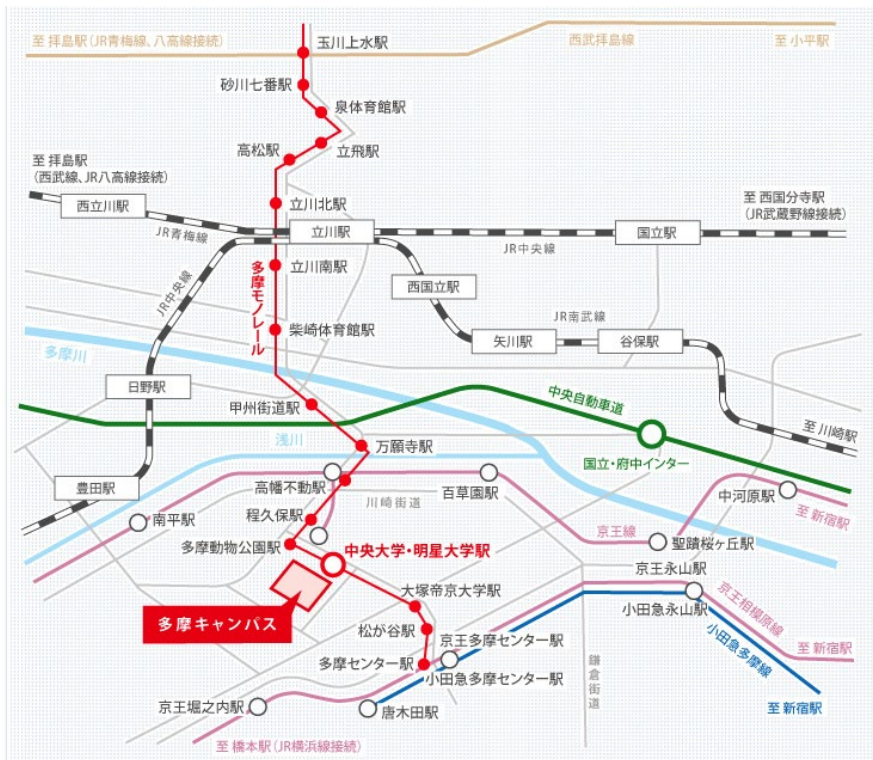
住まいの斡旋は、中央大学生協理工店が各不動産携業者と提携し、常時後樂園キャンパスで行っています。なお、試験日前日、当日および翌日の3日間に中央大学生協理工店が後樂園キャンパスで住まいの相談会を実施します。詳細は生協Web サイトでご確認ください。

※状況により相談会の内容が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

中央大学生協理工店 TEL 03-3814-5928 FAX 03-3815-5492
生協 Web サイト <https://chudai-seikyo-oheyasagashi.com/>

Ⅷ. キャンパス案内

【多摩キャンパス】



多摩キャンパス案内図



- 1 多摩都市モノレール「中央大学・明星大学」駅
- 2 モノレール口
- 3 グリーンテラス (キャリアセンター)
- 4 東門
- 5 4号館 (サークル棟、国際経営学部自習室等)
- 6 自門プロムナード
- 7 FOREST GATEWAY CHUO
- 8 Gスクエア
- 9 3号館 (文学部、国際経営学部)
- 10 1号館 (本部)
- 11 2号館 (研究所、保健センター、情報環境整備センター)
- 12 北門 (京王「多摩動物公園」駅方面)
- 13 中央図書館
- 14 セントラルプラザ
- 15 ヒルトトップ78
生協、食堂、喫茶店、G²(Gスクエア)
- 16 5号館 (商学部)
BF: 学事推進事務組合事務室
全学連携教育機構事務室
- 17 6号館 (法学部)
ポランディアセンター・学生相談室
BF: 学生部
学生生活課・奨学課
- 18 7号館 (経済学部)
- 19 炎の塔
- 20 8号館 (大教室)
- 21 11号館 (総合政策学部、国際センター)
- 22 9号館 (クレスセントホール)
- 23 西門
- 24 陸上競技場
- 25 50mSB射撃場

- 26 一般フィールドA
- 27 第2体育館 (アリーナ、温水プール、エアラライフル射撃場)
- 28 テニスコート
- 29 サッカ―場
- 30 ハンドボールコート、テニスコート、ゴルフ教場
- 31 一般フィールドB
- 32 硬式野球場
- 33 雨天ピッチング場
- 34 軟式野球場
- 35 パスタミナール
- 36 10号館 (産学教育部)

- 37 正門
- 38 創立100周年記念ステージ・板広場
- 39 金住新館
- 40 茶室「鹿白庵」
- 41 ラグビー場
- 42 馬場

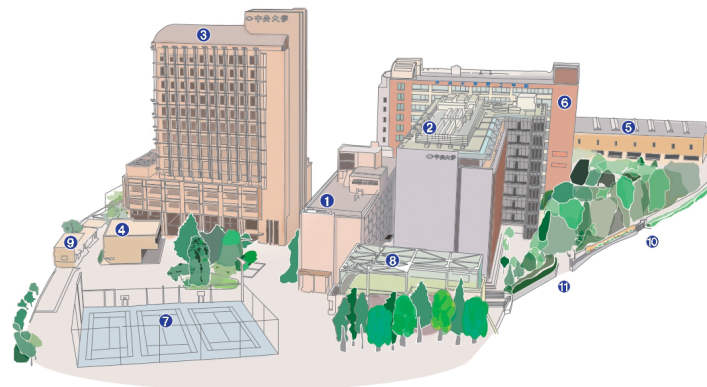
- 《駐車場・駐輪場案内》
- 1 第3駐車場 (オートバイ・自転車)
 - 2 第2コート駐輪場 (オートバイ・自転車)
 - 3 南大前部前駐輪場 (オートバイ)
 - 4 8号館駐輪場 (自転車)
 - 5 10号館前駐輪場 (自転車)
 - 6 4号館前駐輪場 (オートバイ・自転車)

- 43 第1体育館 (アリーナ、柔剣道場、ボクシングジムなど)
2F: 体育施設運営センター事務室
- 44 屋外プール
- 45 屋外バレーボール、屋外バスケットボール用コート
- 46 サークル別棟
- 47 弓道場
- 48 GLOBAL GATEWAY CHUO (グローバル館)
- 49 INTERNATIONAL RESIDENCE CHUO (国際教育寮)

【後楽園キャンパス】



- 1号館
 - 6F~3F 理工学部(研究室・実験室・教室)
 - 2F 理工学部(研究室・実験室・教室)
 - 1F 理工学部(研究室・実験室・教室)
 - 理工学部寄附課
 - 都心学生生活課・学生会(理工分室)・学生相談室
 - 保健センター(後楽園キャンパス分室)
 - 都心キャンパス庶務課
 - 理工連盟・サークル関係部室
- 2号館
 - 9F 理工学部(研究室・実験室・教室)
 - 8F~7F 理工学部(研究室・実験室・教室)・理工学研究先端科学技術センター
 - 6F~3F 理工学部(研究室・実験室・教室)・中央大学高等学校(教室)
 - 2F 理工学部(研究室・実験室・教室)・中央大学高等学校(アリーナ上部)
 - 1F 理工学部(研究室・実験室)・中央大学高等学校(アリーナ上部)
 - 81F 中央大学高等学校(アリーナ)
- 3号館
 - 14F 戦略経営研究科<ビジネススクール>(教室・研究室・ Commons)
 - 13F 戦略経営研究科<ビジネススクール>(教室・研究室・図書室・事務室)
 - 戦略経営アカデミー
 - A1 データサイエンスセンター-事務局
 - 研究開発機構
 - 11F 戦略経営研究科<ビジネススクール>(教室・研究室)
 - 10F 研究支援室(研究推進支援本部・研究開発機構・理工学研究所)
 - 理工学部会議室
 - 9F 理工学研究所
 - 8F~5F 理工学部(研究室・実験室・教室)
 - 4F 後楽園ITセンター(実習室・事務室)
 - 3F 大学校<理工学研究科>(教室)
 - 中央大学高等学校(小ホール・図書室)
 - 2F 中央大学高等学校(教室)
 - 1F 理工キャリア支援課
 - コミュニティホール・会議室・食堂
 - 81F~82F 理工学部(研究室・実験室)
- 4号館 学生サークル棟
- 5号館
 - 5F 理工学部(教室)
 - 4F アリーナ・保健体育教員室
 - 3F~1F 理工学部(教室・研究室・実験室)
 - 81F 食堂・売店
- 6号館
 - 12F~8F 理工学部(研究室・実験室・教室)
 - 7F 理工学研究科(教室・研究室)
 - 6F・5F 図書館都心キャンパス事務室(理工学部分館)
 - 4F・3F 理工学部(教室)
 - 2F 理工学部(教室・教員室・学習支援室・実験室)
 - 1F 理工学部(実験室・事務室)
- 屋外コート
- 8号館 中央大学高等学校
- 実験棟
- 正門
- 東門



【市ヶ谷田町キャンパス】



学 部 別 事 項

法学部

1. 募集人員

法律学科	117名
国際企業関係法学科	9名
政治学科	42名

2. 推薦生徒数

推薦生徒数については、別途送付しております推薦依頼状をご参照ください。

3. 被推薦者の資格

(1)高等学校もしくは中等教育学校を2023年3月に卒業見込み、または2022年9月に卒業した者。

(2)高等学校在籍中の全期間を通じて、出席状況に著しいむらのないこと。

(3)高等学校における成績が以下に該当すること。

高等学校3学年1学期(2学期制の場合は前期)までの全体の学習成績の状況が**4.0以上**で、かつ「外国語」の学習成績の状況が**4.0以上**であること。

4. 選考

選考は、高等学校長の推薦を尊重しつつ、調査書等の書類審査とオンラインによるレポート試験により行います。レポート試験は以下の通り行います。

(1)試験日

2022年12月3日(土)

(2)実施方法

オンラインでの試験実施となります。時間等の詳細は受験票で指示しますので、よく確認してください。

※受験票は、「UCARO」より取得できます。A4サイズに印刷し、試験当日は必ず手元に用意してください(P.10参照)。

(3)レポート試験について

試験問題のテーマは受験者に分かりやすいものを選びます。

<参考：2022年度法学部指定校推薦入学試験 レポート試験について>

課題文「高校生からの法学入門」

【問題】なぜ選挙権は大事なのか、課題文をよく読んで800字以内で説明しなさい。

5. 法学部のキャンパスについて

法学部は、2023年度に東京都文京区茗荷谷キャンパスへ移転します。

(参考：https://www.chuo-u.ac.jp/connect/future/law_transfer/)

6. 入学時成績優秀者スカラシップ制度

中央大学法学部では、指定校推薦入学試験において入学時成績優秀者スカラシップ制度(給付奨学金制度)を実施しています。このスカラシップは、2021年度指定校推薦入学者の大学1年次のGPA(成績)が一定基準以上の高校から2023年度に同じ学科に出願する際に利用できます。つまり、現在大学2年生の先輩の成績が一定基準以上であった場合、先輩と同じ学科に出願する高校生のみなさんにチャンスがあります。

なお、このスカラシップはGPAが一定基準以上の出身者と同人数、同学科へ出願する場合のみエントリーできます。対象高校にはエントリーシートを送付しておりますので、積極的にチャレンジしてください。

スカラシップのエントリー資格は以下の通りです。

〈エントリー資格〉

指定校推薦入学試験において高等学校3年1学期(2学期制の場合は前期)までの全体の学習成績の状況が**4.3以上**である者のうち、特に優秀であると高等学校長が推薦する者。

〈給付までの流れ〉

出願：Web出願登録時に、「スカラシップ奨学金」選択画面において、「1:希望する」を選択してください。

対象高校に送付している所定のエントリーシートに該当事項を記入し、出願書類に同封して提出してください。

判定：出願者のエントリーシート、調査書およびオンラインによるレポート試験結果等を総合的に判断して採用を決定します。

発表：スカラシップの結果は、合格発表時に「UCARO」上でお知らせします。

手続：所定の学費を一括納入してください。

給付：入学後(5月)に給付します。

※採用者には原則として4年間給付しますが、年次ごとに学業成績審査を行い、不適格と判断した場合、継続給付はいたしません。

〈給付金額〉

1年次：約63万円(当該年度学費の1/2相当額)

2～4年次：約51万円(学費の1/2相当額)

※金額については、2022年度の実績に基づき算出しており、変更する場合があります。

〈採用人員〉

20名程度

経済学部

1. 趣旨

中央大学経済学部に入学を希望する者で、高等学校長が特に優秀であると認め推薦する者に入学の機会を提供するため、一般の入学選抜とは異なる制度を実施する。

2. 募集人員

経済学科	39名
経済情報システム学科	22名
国際経済学科	33名
公共・環境経済学科	19名

3. 推薦生徒数

推薦生徒数については、別途送付しております推薦依頼状をご参照ください。

4. 被推薦者の資格

被推薦者の資格は、学校ごとに「出願資格A」と「出願資格B」に分かれています。いずれの出願資格に該当するかは、別途送付しております「中央大学経済学部指定校推薦入学生の推薦について(依頼)」をご参照ください。

出願資格A

次の(1)と(2)を全て満たす者。

- (1)2023年3月に高等学校もしくは中等教育学校における全日制課程の普通科あるいはそれに準ずる科を卒業見込みで、勉学に明確な志向と熱意を持ち、特に本学経済学部で勉学を希望する単願志願者。
- (2)人物、学業ともに優れ、高等学校もしくは中等教育学校の最終学年1学期(2学期制の場合は前期)までの、①全体の学習成績の状況が4.0以上、かつ②「外国語」の学習成績の状況が4.0以上である者。

出願資格B

次の(1)～(3)を全て満たす者。

- (1)2023年3月に高等学校もしくは中等教育学校における全日制課程の商業科、情報処理科あるいはそれらに準ずる科を卒業見込みで、勉学に明確な志向と熱意を持ち、特に本学経済学部で勉学を希望する単願志願者。
- (2)人物、学業ともに優れ、高等学校もしくは中等教育学校の最終学年1学期(2学期制の場合は前期)までの、①全体の学習成績の状況が4.0以上、かつ②「外国語」の学習成績の状況が4.0以上である者。
- (3)以下の①または②のいずれかに該当する者。
 - (a)日本商工会議所及び各地商工会議所主催簿記検定試験2級以上または公益財団法人全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験1級の合格者。
 - (b)情報処理推進機構が実施する基本情報技術者試験または応用情報技術者試験の合格者。

5. 選考

調査書等の書類審査を経たうえで、講義理解力試験および面接を行い、志願者の能力・適性を総合的に判断しますが、原則として高等学校長の推薦を尊重します。講義理解力試験、面接ともにオンライン上で選考を行いますので、本学にご来校いただく必要はありません。

(1)講義理解力試験

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講義理解力試験は対面で実施せず、**事前課題**とします。40分程度の講義動画を視聴いただき、解答をオンラインにてご提出いただく予定です。詳細は、10月3日(月)に本学Webサイ

ト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)に掲載する「2023年度中央大学入学試験オンライン試験実施要領」上で公開します。

- ・講義のテーマは受験者にわかりやすいものを選びます。

<参考：2022年度講義理解力試験>

- 【問1】日本の貿易自由化がどのように進められてきたかについて、1990年代までと2000年代以降に分けて100字以内で述べなさい。
- 【問2】地域貿易協定による貿易自由化はGATT/WTOの最恵国待遇の原則に反していることを、100字以内で説明しなさい。
- 【問3】「関税の撤廃は、輸入品と競合する財を生産している国内の生産者に損失を与えるので望ましくない」という主張について、本講義の内容を踏まえつつ、200字以内であなたの意見を述べなさい。

(2)面接

- ・2022年12月3日(土)に**オンライン面接**を実施します。詳細は、10月3日(月)に本学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)に掲載する「2023年度中央大学入学試験オンライン試験実施要領」上で公開します。
- ・オンライン面接は個人面接形式で行います。面接では志望理由や入学後の学修計画等について確認します。

商学部

1. 趣旨

本学商学部に入学を真に希望する者で、高校生活の中で、高い学習意欲を持って優れた学業成果をあげ、大学進学後も目的意識及び学習意欲を保つことが期待される生徒を受け入れるために、高等学校長の推薦にもとづく入学制度を実施しています。

2. 募集人員

学科	フレックス・コース	フレックスPlus1・コース
経営学科	125名	若干名
会計学科		
国際マーケティング学科		
金融学科		

3. 推薦生徒数

推薦生徒数については、別途送付しております推薦依頼状をご参照ください。

4. 被推薦者の資格

普通高校

以下の(1)と(2)の両方に該当する者。

(1)コース共通資格

2023年3月に高等学校もしくは中等教育学校の全日課程普通科あるいはそれに準ずる科を卒業見込み、または2022年9月に卒業した者で、本学商学部を第1志望とする者。

(2)コース別資格

〔フレックス・コース志望者〕

以下の①または②のいずれかに該当する者。

①2023年3月卒業見込み者の学業成績基準

第3学年1学期(2学期制の場合は前期)までの**全体**の学習成績の状況が**4.0以上**で、かつ「**国語**」**4.0以上**、「**数学**」**4.0以上**、「**外国語**」**4.0以上**の者。

②2022年9月卒業者の学業成績基準

卒業時の**全体**の学習成績の状況が**4.0以上**で、かつ「**国語**」**4.0以上**、「**数学**」**4.0以上**、「**外国語**」**4.0以上**の者。

〔フレックスPlus1・コース志望者〕

以下の①または②のいずれかに該当する者。

①2023年3月卒業見込み者の学業成績基準

第3学年1学期(2学期制の場合は前期)までの**全体**の学習成績の状況が**4.3以上**で、かつ「**国語**」**4.0以上**、「**数学**」**4.0以上**、「**外国語**」**4.3以上**の者。

②2022年9月卒業者の学業成績基準

卒業時の**全体**の学習成績の状況が**4.3以上**で、かつ「**国語**」**4.0以上**、「**数学**」**4.0以上**、「**外国語**」**4.3以上**の者。

商業高校

以下の(1)と(2)の両方に該当する者。

(1)コース共通資格

2023年3月に高等学校もしくは中等教育学校の全日課程商業科あるいはそれに準ずる科を卒業見込み、または2022年9月に卒業した者で、本学商学部**会計学科**を第1志望とする者。

(2)コース別資格

〔フレックス・コース志望者〕

以下の①または②のいずれかに該当する者。

①2023年3月卒業見込み者の学業成績基準

第3学年1学期(2学期制の場合は前期)までの**全体の**学習成績の状況が**4.2以上**で、かつ「**国語**」**4.0以上**、「**数学**」**4.0以上**、「**外国語**」**4.2以上**の者。

②2022年9月卒業者の学業成績基準

卒業時の**全体の**学習成績の状況が**4.2以上**で、かつ「**国語**」**4.0以上**、「**数学**」**4.0以上**、「**外国語**」**4.2以上**の者。

〔フレックスPlus1・コース志望者〕

以下の①または②のいずれかに該当する者。

①2023年3月卒業見込み者の学業成績基準

第3学年1学期(2学期制の場合は前期)までの**全体の**学習成績の状況が**4.5以上**で、かつ「**国語**」**4.0以上**、「**数学**」**4.0以上**、「**外国語**」**4.5以上**の者。

②2022年9月卒業者の学業成績基準

卒業時の**全体の**学習成績の状況が**4.5以上**で、かつ「**国語**」**4.0以上**、「**数学**」**4.0以上**、「**外国語**」**4.5以上**の者。

5. 選考

(1)実施方法

全ての志願者に対し、オンラインでグループ面接を行います。

なお、フレックスPlus1・コース志願者に対してのみ、オンラインでの英語運用能力試験を課します。

フレックスPlus1・コースの合否判定は、英語運用能力試験、面接および出願時の提出書類を総合して行います。

フレックスPlus1・コースの合格水準に達していなかった場合は、志望学科のフレックス・コースでの合格とします。

試験用のミーティングURL、時間等の確認方法は、10月3日(月)に本学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)に掲載する「2023年度中央大学入学試験オンライン試験実施要領」にて公開します。

(2)合否判定方針

調査書等の提出書類の審査と面接を行ったうえで、高等学校長の推薦を尊重し、合否を決定します。

(3)試験日

2022年12月3日(土)

(4)準備物

受験票、筆記用具、「2023年度中央大学入学試験オンライン試験実施要領」に記載のオンライン試験受験環境

※**受験票は「UCARO」より取得できます。A4サイズに印刷し、試験当日は必ず手元に用意してください(P.10参照)。**

(5)スケジュール

試験は以下の予定で行います。

①オンライン英語運用能力試験(フレックスPlus1・コース志願者のみ)

受験期間：2022年11月25日(金)～12月1日(木)正午まで

フレックスPlus1・コース志願者は、上記の受験期間中にオンライン英語運用能力試験を受験する必要があります。オンライン英語運用能力試験受験にあたっての詳細は、10月3日(月)に本学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)に掲載する「オンライン英語運用能力試験について【事前準備】」を確認したうえで、必ず受験期間までに必要な準備を行ってください。また、試験内容・形式に関する問合せには応じることができません。

②オンライン面接(全志願者対象)

試験日：2022年12月3日(土)

オンライン面接はグループ面接方式で行います。試験内容や受験方法の詳細については、10月3日(月)に本学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)に掲載する「2023年度中央大学入学試験オンライン試験実施要領」にて公開します。

6. 商学部 入学準備教育 プレ-スチューデント・プログラム(PSプログラム)

商学部では、大学準備教育の一環として推薦入試合格者を対象としたプレ-スチューデント・プログラム(PSプログラム)を合格後の12月から3月に実施しています(無料、答案郵送料のみ受講者負担)。

PSプログラムは、日本語課題と英語課題から構成されています。日本語課題では、商学部で学ぶ内容に関連したテーマの長文を読み課題に取り組みます。英語課題ではeラーニングを利用し、文法、リーディング、リスニングについて、バランス良く学習します。

大学生活では、主体的に学び・考え・行動することが基本になり、時間の使い方次第で、卒業時にさまざまな面で大きな差がついてしまいます。大学在学中の恵まれた時間や環境をどう利用すればよいのか、このプログラムを通じて、ご自身で考えてみてください。また、課題を通じて主体的に学ぶプロセスを体験し、高校と大学の学びの違いについても理解されることを希望します。

◆概要

※内容は変更になる場合があります。

■日本語課題

回数	課題内容
2回	【小論文型】小論文型の課題に対し、論文作成のルールと方策を学んだうえで設問に回答する。
1回	【課題発見型】提示される課題について、参考資料や他者の意見収集、別の角度からの資料提示といった流れを経て、自身の結論を導き出し、論述する。

■英語課題

回数	課題内容
50レッスン 平均学習時間 45 ～ 60 分/1レッスン	eラーニング形式の課題。診断テストの結果に応じて、レベルに合った課題が Web サイト上に表示される。 ●文法 ●リーディング ●リスニング ※スマートフォンでの受講が可能です。

7. 商学部フレックスPlus 1 奨学金について

商学部ではフレックスPlus 1・コースに奨学金制度を設けています(給付制、返済不要)。

本学部フレックスPlus 1・コースへの入学を第1希望とし、本奨学金に出願した合格者の中から、提出書類と試験結果により採用者を選考します。

採用人員	若干名
給付金額	1～4年次：授業料相当額の半額
出願資格	依頼文で指定された推薦資格が「普通高校」の場合は、全体の学習成績の状況が 4.5以上 、「商業高校」の場合は 4.7以上 を対象とします。
出願方法	①Web出願登録時に、フレックスPlus 1奨学金選択画面において、「1：希望する」を選択してください。 ②Webサイトより「フレックスPlus 1奨学金申請書」をダウンロード・出力のうえ記入し、出願書類に同封して提出してください。
選考方法	フレックスPlus 1・コースの合格者の中から、提出書類と試験結果によって奨学金採用者を決定します。
その他	①奨学金の採否結果は、合格発表時に「UCARO」上でお知らせします。 ②採用者への奨学金給付時期は5月を予定しています。手続については、入学後にお知らせします。 ③原則として4年間給付しますが、毎年度、学業成績の審査と面接を行い、その結果によっては給付を継続できない場合もあります。

理工学部

1. 学科別趣旨・募集人員

学 科	趣 旨	募集人員
数学科	数学の諸分野に対して大きな興味と関心を持ち、勉強意欲溢れる高校生を一般の入学試験とは別の基準により選考し、数学科において学ぶ機会を提供します。	8名
物理学科	高等学校長からの推薦に基づき、一定の成績条件を満たし物理に対する興味と研究心の大なる高校生を、一般の入学試験とは異なる方式により選考します。	10名
都市環境学科	一般の入学試験とは別に、都市環境学の諸分野(社会環境・防災、社会資本の計画・建設・維持等)の勉学を特に希望する元気で個性豊かな高校生に都市環境学科で学んでもらうため、指定校推薦入学試験制度を設けています。	12名
精密機械工学科	精密機械工学科の諸分野に対して旺盛なる勉学意欲を持ち、個性豊かな高校生を、一般の入学試験とは別の基準により選考し、精密機械工学科学生の多様化を図ります。	20名
電気電子情報通信工学科	一般の入学試験による選考方法とは別に、電気電子情報通信工学の諸分野の勉学に十分な意欲を持ち、個性豊かな高校生に対して、道を開くものです。	23名
応用化学科	化学とそれに関連する科学技術の分野の勉学に高い意欲を持ち、個性豊かな高校生を対象として、一般の入学試験とは別の基準で選考を行うことにより、学生の多様化を図ります。	18名
ビジネスデータサイエンス学科	データサイエンスを通じて社会、学術、文化への貢献が期待できる意欲の高い高校生を、一般の入学試験とは別に基礎学力、創造力を中心にした基準で選考し、学生の多様化と活性化を図ります。	10名
情報工学科	情報分野における学修を通じて確実な知識と応用力を身に付け、新しい課題への果敢な挑戦力と組織をまとめる卓越した交渉力とを備え、人類共有の知的資産としての科学技術を継承し自らの新発見の成果発表を通じて積極的に社会貢献できる人材を育成するため、自己実現に向かって前進し続けるモチベーションの高い学生の候補者を、指定校推薦入学試験を通じて募集します。	2名
生命科学科	生物や自然が好きで、生命科学について興味があり、本学科においてより深い知識と技術を修得するとともに、崇高なる人格形成と社会貢献とをめざす意欲のある人材を、高等学校長からの推薦に基づいて選抜する制度です。人間性に優れ、生命科学に対する強い思い入れや他人に負けないような勉学意欲を持ち、入学後の教育課程においても十分な成績を残すことが期待できる志願者を積極的に受け入れます。前提として、在籍校において推薦要件を満たす科目をできるだけ履修し、他を含めた科目全体について所定の成績を修めておく必要があります。	10名
人間総合理工学科	「人間の心と体」・「人間と自然の共生」という2つのテーマに対する深い興味と、学問分野にとらわれない幅広い理工学における旺盛な学習意欲を持つ、個性豊かな高校生を募集しています。指定校推薦入学試験制度では、高等学校長からの推薦に基づき、一般の入学試験とは異なる基準により選考を行い、学生の多様化と活性化を図ります。	5名

2. 推薦生徒数

各高等学校に別途送付しております「**入学希望者推薦のお願い**」をご参照ください。

3. 被推薦者の資格・履修科目の要件

各高等学校に別途送付しております「**入学希望者推薦のお願い**」をご参照ください。

出願にあたっては、科目履修要件および学習成績の状況の要件があり、それらの要件を満たしていない場合には出願できません。**学科により要件が異なりますので、必ず被推薦者自身で早めにご確認ください。**

4. 選考

被推薦者としての資格条件の審査、小論文試験ならびに面接のうえ、高等学校長の推薦を尊重して可否を決定します。

※小論文試験には英文読解や基礎的な学力を問う問題を含む場合があります。

■試験日時

2022年12月3日(土)

- ・小論文 10:00～11:00(60分間)
- ・面接 13:00～(開始時間は受験生によって異なります)

■会場

中央大学後楽園キャンパス(P.17参照)※集合会場は受験票に記載します。

■持参物

- ・Web受験票
- ・筆記用具
- ・昼食

5. 学科別Q & A

【数学科】

(1)被推薦者の資格要件について

Q. 出願する為の資格や条件はどのようなものですか。

A. 被推薦者の資格要件については、「入学希望者推薦のお願い」を参照してください。但し、単に資格要件を満たしているからといって大学で専門に数学を勉強していく素養が十分にあるとは限りません。数学を専門に勉強していく為の努力を惜しまぬ資質、熱意が非常に重要です。

Q. 何か数学に関する特別な勉強をしている事が必要でしょうか。

A. 数学に関して特別に関心があって自主的に勉強していることはとても良い事ですが、必ずしもその必要はありません。高校で学ぶべき事柄をきちんと理解・習得し、自分で考える事ができればそれで結構です。それに加えて、本当に理解したと言えるまで考えぬくという態度で勉学できると一層良いでしょう。

(2)筆記試験・面接について

Q. 「小論文」はどのような内容ですか。

A. 本要項を掲載しているWebサイトに、前年度の試験問題が掲載されていますので確認してください。設問がどのようなものであれ、自分の考えを自分の言葉で丁寧に記述してください。

Q. 面接ではどのような事が重視されますか。

A. 被推薦者の性格、個性等の他、数学科の授業についていけるかどうかを確認します。要は本学科で専門として数学の勉強に打ち込んでいけるかどうかを判断したいと考えています。

【物理学科】

Q. 「小論文」はどのような内容ですか。

A. これまでは、物理の基礎知識を問う問題や、あなたと物理との関係をたずねる問題を出題しています。あなたの物理に対する意欲をくみ取ろうとしています。なお、本要項を掲載しているWebサイトに、前年度の試験問題が掲載されていますので確認してください。

Q. 面接はどのように行われますか。

A. 数名の教員の前で、いろいろな質問に答えてもらいます。基礎知識を問う問題について解答してもらうこともあります。「小論文」の内容について質問をすることもあります。元気あふれる応答を期待しています。

Q. 面接ではどのようなことが重視されますか。

A. 自分が理解したこと、考えたことを他の人に正しく伝える能力は物理を学ぶうえでも、将来、研究を行っていくうえでも大変重要なことです。そこで、面接では、質問に対する回答を自分自身の言葉でいかに分かりやすく説明できるかを重視します。

【都市環境学科】

Q. 「小論文」の内容やその評価について教えてください。

A. 「小論文」では、図表の読解力、数学・英語等の基礎学力を確認する問題、あるいはみなさんが都市環境についてどのような関心を持ち、どのように解決していこうという意志を有しているのかを問う問題を出してきました。私たちは、提出された論文をじっくりと読んで、都市環境学に対する意欲をどれだけあなたがもっているのかを感じ取ろうとします。もちろん「小論文」が自分の言葉でまとめられていることは重要なポイントです。論理の展開を意識しながら、分かりやすい記述をするよう心がけてください。なお、本要項を掲載しているWebサイトに、前年度の試験問題が掲載されていますので確認してください。

Q. 面接はどのように行われ、そこでは何が重視されるのですか。

A. 教員が出願書類あるいは「小論文」の内容について様々な質問をします。その質問に対して自分の言葉で、いかに分かりやすく説明できるかを重視します。自分が理解したこと、考えたことを他の人に正しく伝える能力は都市環境学を学ぶうえでも、将来、研究を行っていくうえでもとても重要なことです。元気あふれる質疑応答を期待しています。

Q. コース制とは何ですか。

A. みなさんが大学生活中にしなければならないことの一つは、自分の進路を決めることです。学年が上がるにしたがって、次第に自分が進むべき進路のイメージができてくるはずですが、コース制は進路のイメージをもとに、存分に勉強するための仕組みです。将来進もうと思う分野の科目を重点的に勉強します。都市環境学科には、①自然科学、力学等の知識をもとにエンジニア(技術士)として活躍する環境クリエイターコースと②社会科学、統計学等の知識を踏まえて公務員等で活躍する都市プランナーコースがあります。2年次と3年次でコースを選択します。3年次に変更することも可能です。

Q. 大学院に進学したいのですが。

A. これまで毎年数十名以上の学生が、学部で学んだ知識をさらに深める、あるいは知識の幅を広げるため大学院に進学しています。都市環境学科では、学部での成績が優秀な学生に対して大学院への推薦制度があり、また4年次には学部と院の共通科目を配置してより高度な知識の修得を支援しています。大学院生はみな少なくとも一度は学会において研究成果の発表を行い、しっかりとした問題意識、仮説構築力またコミュニケーション能力を磨いて修了しています。また民間企業や公務員において、大学院生と学部生を区別して採用するケースも増えていきます。

【精密機械工学科】

Q. 「小論文」、面接について教えてください。

A. 「小論文」の問題は毎年変わりますが、そこで問われているのは論理的な思考力と、それを文章で相手に伝える表現力です。なお、本要項を掲載しているWebサイトに、前年度の試験問題が掲載されていますので確認してください。また、面接では、中央大学の本学科を志望した理由、本学科でどのような大学生活を送りたいのか、将来の希望等について質問をします。これによって、勉学や研究に対する好奇心、探究心、コミュニケーション能力等を評価します。コミュニケーション能力といっても言い間違いを採点対象とするわけではありませんので、前もって解答を準備して暗記してくる必要はありません。何を言いたいのかだけを決めておき、自分の言葉で落ち着いて話していただければ結構です。但し、「小論文」および面接は中央大学精密機械工学科への入学試験であることを忘れず、それなりの心構えで臨んでください。

Q. 精密機械工学科で行っている研究内容を詳しく知りたいのですが。

A. 精密機械工学科では、それぞれの研究室がWebサイトを公開していますので、各研究室のWebサイトをご覧ください。

Q. 大学院への進学について教えてください。

A. 精密機械工学科卒業生のおよそ4割がそのまま中央大学の大学院精密工学専攻に進学しています。精密機械工学科卒業生に対する企業からの求人も多いのですが、大学院修了者に対する求人の要望は更に強く、修了生のほとんどは大手企業に就職します。企業にもよりますが、将来職場でトップクラスのエンジニア、あるいは研究者と

して活躍していこうと思えば、大学院進学は必須条件です。3年生後期までの成績が優秀な者は大学院へ推薦で入学できますので、大学院進学を希望する方は、1年生のうちからしっかりと勉強してください。

【電気電子情報通信工学科】

- Q. 指定校推薦入試や高大接続型自己推薦入試がありますが、これらはどのような入試ですか。
- A. どちらの入試も、電気電子情報通信分野に対する強い学習意欲を持ち、個性豊かな人に対して、道を開くものです。指定校推薦入試が推薦指定高等学校からの推薦者を対象としているのに対し、高大接続型自己推薦入試は、受験資格を満たし、自分が推薦に値すると思う人は、誰でも受験することができます。一般選抜等ペーパーテストの成績では測りきれない能力を持った学生を受け入れるための入試ですが、いずれの入試の受験者も、本学科での学習を継続できるだけの基礎学力を持っている必要があります。
- Q. 指定校推薦入試の受験者に期待することは何ですか。
- A. 指定校が自信を持って推薦してくる受験生は、電気電子情報通信分野の知識を学ぶだけの基礎学力があり、将来学んだ知識を用いて社会に貢献しようと考えている人だと信じています。そのような人が、大学で一層の飛躍をするためには、日常の様々な事象に対して旺盛な知的好奇心を持ち、高校までの学習において、教えられたことを暗記するだけでなく、自分で考える習慣が身につけていることが必須です。指定校推薦入試では、上記のような人が来てくれることを望んでおり、そのような人は、電気電子情報通信工学科に来て失望することはないでしょう。
- Q. 「小論文」はどのような内容ですか。
- A. 本要項を掲載しているWebサイトに、前年度の試験問題が掲載されていますので確認してください。「小論文」のテーマや形式は年度によって変わりますが、電気電子情報通信分野に対する興味や意欲と、自分の考えを論理的に記述する能力をみるのが主眼です。日頃より、自分の主張したいことをどのように導きだし、それを人にどのように説明すれば良いかを考えているとよいでしょう。論理的でない子供のような夢では困りますが、人の受け売りではない、若者らしい大胆な発想が記述されることを期待しています。なお、基礎学力をみるため、数学、理科(物理)、あるいは英語の問題が付加されることもあります。
- Q. 面接はどのように行われますか。
- A. 数名の教員が様々な質問をすることにより、質問の意図を正しく理解し、それに的確に答えることができるかをみます。高校生活や学習態度、「小論文」のテーマ等についての質問が多くなりますが、数学や物理に関する基本的概念に関する質問も、その理解度を調べます。互いに関連する用語や概念を、それらの関係と共に正確に表現できる(話せる)ようにしておくといよいでしょう。
- なお、学科のWebサイトで、随時、推薦入学に関する最新情報をお知らせする場合があります。出願前と面接前に確認しておいてください。(<http://www.elect.chuo-u.ac.jp/>)
- Q. 電気電子情報通信工学科という名前の中には情報という言葉が入っています。情報工学科との違いは何ですか。
- A. 情報工学科では、コンピュータという情報処理機械に関する学問・技術を、その基礎から応用まで学ぶのに対して、電気電子情報通信工学科では、電気現象をエネルギー・物質・情報という3つの側面から捉えた学問・技術を学びます。従って、無線ネットワークの設計を例にとると、暗号によるセキュリティの確保だけでなく、ビルによる電磁波の回折や散乱による影響までも考えるような学科です。
- Q. 就職に有利だと聞いていますが、就職先は電気系業種が多いのでしょうか。
- A. 今では、身の回りにある工業製品のほとんどが、電気エネルギーを利用し、電気信号で情報を伝達しています。そのため、電気・電子・情報通信工学分野は、21世紀の高度情報化社会を支える必須の学問・技術であると言えます。その結果なのでしょう。年間求人件数は約3,000件、学生1人あたり25社、電気系、情報通信系だけでなくインフラ系、機械系、化学系等多岐にわたる業種からお誘いが来ているというわけです。実際に、OB・OG 共に様々な業種で活躍しています。このような幅広い応用分野や技術の変化に柔軟に対応できるよう、基礎力の養成に重点をおいたカリキュラムを提供しています。
- Q. 大学院について教えてください。
- A. 電気電子情報通信工学科では、より高度な専門知識や技術、研究開発能力を修得するため、大学院への進学を推奨しています。大学院へは、通常の入学試験による選抜のほか、学部の成績が優秀な学生に対する推薦入学試験

により、合計で毎年40～60名(学部の40%程度の割合に相当)の学生がそのまま進学します。大学院進学後はほとんどの大学院生が在学時の研究成果を国内外の学会で発表する機会を得ます。大学院修了者は、半数以上が製造業に就職し、技術職・研究職を始めとする専門性の高い職種で活躍しています。

【応用化学科】

- Q. 「小論文」はどのような内容ですか。
- A. 化学に関してどのぐらい好奇心をもって取り組んできたかを確認するために、化学に関する一般的な関心事を問う問題や基礎的内容を理解しているか確認する問題が出されます。なお、本要項を掲載しているWebサイトに、前年度の試験問題が掲載されていますので確認してください。
- Q. 面接はどのように行われますか。
- A. 数名の教員の前で、まずは本学科を志望するに至った動機と入学できた場合の抱負を述べてもらいます。その後、そこで述べてもらった動機や抱負、あるいは出願書類や「小論文」の内容に基づいたいくつかの質問に答えていただきます。
- Q. 面接ではどのようなことが重視されるのですか。
- A. 化学を専門に勉強していくための素養や熱意があることが重要です。「小論文」の内容や面接での応答を通して、化学の基礎知識に基づいた考え方が身に付いているか、質問の意図をよく理解して論理的な受け答えができるコミュニケーション能力があるか、といった点をチェックします。
- Q. 応用化学と化学の違いは何ですか。
- A. 化学の歴史を振り返ってみると、実は応用化学から基礎化学が発展してきました。一例としては、古くは染料化学(応用化学)として試行錯誤されていた中から、有機化合物の行う反応が数多く見出され、それらが整理、理論化されることによって有機合成化学(基礎化学)が作り上げられました。すなわち、具体的な目標を持って物質を創製したり、性質を調べたりするのが応用化学であり、それらの知識や技術を体系化するのが化学といえるでしょう。もっとも現代では、応用化学も基礎化学を基本として展開されていますので、応用化学科のカリキュラムでも、物理化学、無機化学、有機化学といった基礎化学科目もしっかり身につけられるように工夫されています。
- Q. 資格を取ることはできますか。
- A. 卒業に必要な単位を全て取得するとともに、教育実習をはじめとする教職科目を履修することで教育職員免許状を取得することができます。なお応用化学科で認定できる免許状の種類(教科)は中学1種(理科)、高校1種(理科)となっています。
- Q. 数学や物理が苦手でも、大学の授業についていけるでしょうか。推薦入試受験希望のため、いわゆる受験勉強をしていないので心配なのですが。
- A. 化学を専門として学ぶ場合でも、基礎的な数学や物理学、たとえば微積分や力学、電磁気学の知識は、どうしてもある程度は必要となります。そのため、応用化学科のカリキュラムにも数学や物理の授業が組み込まれています。しかし、物理に関しては高校で物理を履修しなかった人向けの「未修クラス」がありますし、数学にも補習クラスが設けられていますので、特に心配する必要はありません。重要なことは、高校で履修している科目をしっかり学んだうえで進学していただきたい、ということです。大学での授業は、高校の教科書の内容がわかっているならば、十分についていくことができるでしょう。実際に、指定校推薦入試で応用化学科に入学した学生の履修状況を学科全体の平均と比較した場合、成績の平均値(GPA)にはほとんど差がないことがわかっていますし、4年卒業率(入学者に対する4年間で卒業する学生の割合)も同程度(直近では約8割)です。

【ビジネスデータサイエンス学科】

- Q. 指定校推薦入試の受験生に期待していることは何でしょうか。
- A. 高校が自信を持って推薦してくる生徒の方で、本学科の資格要件を満たしている方であれば、基礎的な学力は備わっていると考えます。ビジネスデータサイエンス学科はデータサイエンスを基軸とした学際的・分野横断的な学問であり、高校生にとっては必ずしも内容をイメージしやすくはないかもしれません。イメージを明確にしたうえで意欲を持って進学していただくためにも、理工学部ガイドやWebサイトをご覧ください、ビジネスデータサイエンス学科の特徴や教育内容をご理解いただければと思います。

Q. 「小論文」はどのような内容ですか。

A. 「小論文」は、読解力や分析力等の基礎的な学力を見るとともに、ビジネスデータサイエンス的な見地から社会の様々な問題についてどのような問題意識や意欲を有しているのかを問う問題を出題します。具体的な問題は年度によって変わります。設問がどのようなものであれ、自分の言葉で問題に対する解を的確にまとめ、読み手に正しく伝わるようにすることが重要です。また、データサイエンスを学ぶための基礎的な学力を問うような問題が出題されることもあり得ます。なお、本要項を掲載しているWebサイトに、前年度の試験問題が掲載されていますので確認してください。

Q. 面接はどのように行われますか。

A. 面接は複数人の教員からの様々な質問に答えてもらいます。性格、個性や学習意欲を確認する場であると考えています。入学後の講義内容を理解できるかを判断するために、基礎学力を問うような質問がなされることもあります。

【情報工学科】

Q. 面接のポイントは何かですか。

A. 予め用意した文章を大きな声で暗誦するのが上手な面接応答というわけではありません。面接においては(1)文章で記述された内容を正しく理解する「読解力」、(2)相手の意見を聞き正しく理解する「傾聴力」、(3)正しい文章で相手が理解できるように記述する「記述力」、(4)適切な手順・手段を用いて相手にわかりやすく説明したうえで自身の意見を効果的に伝える「提案力」から成る「コミュニケーション力」が重要です。面接ではおもに、受験者が自ら計画し実行し確認し工夫・改善した経験を率直に語ってもらうことにより、いわゆる PDCA サイクルが身に付いていることを確認します。

【生命工学科】

Q. 「小論文」はどのような内容ですか。

A. 「小論文」を課す最大の目的は、大学で学ぶのに不可欠な生命科学を含む自然科学の基礎的な知識を有しているかを確認することにあります。理系科目全てを幅広く学習していれば解答できる内容です。他学科を含めた、過去の出題例を参照してもらうことも、ある程度の参考になります。なお、本要項を掲載しているWebサイトに、前年度の試験問題が掲載されていますので確認してください。

Q. 面接ではどのような点に注意したらいいですか。

A. 面接は、皆さんの人間性や世界観、生命科学やその他の分野の知識等、人間としての総合的な資質を見るために行います。但し、皆さんの受け答えの内容が、学問的に正しいかどうかや、皆さんの思想信条の是非を判断するためのものではありません。一般的な常識の範囲で、大学における生活や勉学に差し支えない人間性やモラルが備わっており、さらに自己表現能力がどの程度のものであるか等を確認します。臆することなく、できるだけ明瞭に考えや意見を述べてください。

Q. 数学や物理、化学等の理系科目が苦手なのですが。

A. 生命科学は多様な分野があり、必ずしも理科や数学全般を深く理解しておかなくとも理解や研究ができる分野もあります。しかし、現代の生命科学は化学や数学の基礎知識無しでは進められないのが実際です。苦手は苦手としても、幅広くこれらの科目についての概要を知り、最低限の理解(高校の教科書レベルの学習程度)を広げておくことは、入学後の学習を進め、単位を取得するうえでは非常に大切です。また、入学後の基礎教育として、数学、物理、化学の単位取得が必須ですから、そのための準備と心構えが必要です。

【人間総合理工学科】

Q. 「小論文」はどのような内容ですか。

A. 「小論文」では、皆さんが限られた時間の中で自分自身の考えをまとめ、主張と根拠を明確にして論理的に表現する能力を備えているかどうかを確認します。人間総合理工学科では、広い視野を身に付け異分野間の仲立ちとなって問題解決にあたることのできる人材や、科学・技術の成果を人に伝えることのできる人材を育成することを、教育目標のひとつとして掲げていますから、この自分の考えを分かりやすく表現するという能力は非常に重

要なものです。学生時代では、学術研究発表、就職試験等、社会人になってからは、社員間の情報共有、顧客交渉、上司への説明等、この能力は常に求められています。よい「小論文」を書くには、文章構成が重要なポイントです。論文全体構造の組み立て、各パラグラフの意味、一文一文の存在意義等に気を配り、自分の主張を読み手にスムーズに伝えることを意識して、トレーニングをしてください。感じたことを書く感想文とは異なり、自分の考えを論理的に説明することが大切です。「小論文」のテーマは、「人間」をキーワードに現代社会と科学に関連する事項について出題することになります。なお、本要項を掲載しているWebサイトに、前年度の試験問題が掲載されていますので確認してください。

Q. 面接ではどのようなことが重視されるのですか。

A. 面接は、高校時代に学習してきた基礎学力を確認すると共に、皆さんの個性や学習意欲、コミュニケーション力を見るために行います。コミュニケーションには、人の意見・主張を正確に理解できる「聞く力」、自分自身の考えを相手に的確に理解させることのできる「伝える力」が重要です。人と親睦を深める能力もコミュニケーション力とされることがありますが、面接ではこのことよりもむしろ、話し相手と言葉のキャッチボールをすることで、自分自身が抱えている課題や認識および主張等について、齟齬なく情報共有できる能力を備えているかどうかを確認することに、主眼を置きます。

Q. 「人間総合理工学科」という名称には、文系的な素養があるような印象を受けます。理数系科目が苦手なのですが、この学科で勉強していくことができますか。

A. 人間総合理工学科は非常に幅広い理工学の実験分野であるため、必ずしも理科や数学全般を深く理解しておかなくとも研究ができる分野も存在します。しかし、人間総合理工学科は、物事を科学的な視点から見ていく学問分野であるため、対象となる現象を理数的見地から考え捉えていく能力が求められます。この能力を鍛えることは、将来、大変役に立ちます。理数系科目に苦手意識をもってしまうことは、大学での研究生活をよりよいものにしていくための機会を逸することになるため、苦手意識を前面に押し出さずに、前向きに学習に取り組んでいくようにしましょう。

Q. 4領域に分かれているとのことですが、受験時または入学後すぐにひとつを選ばなくてはならないのですか。

A. その必要はありません。1年次前期には、各教員がオムニバス形式でそれぞれの領域を紹介する「フレッシュマンセミナー」が開講され、皆さんが自分のテーマを見つけ、それを研究していくために何を学んでいく必要があるのか、自ら考えていくことをサポートします。また1・2年次の講義は各領域の入門にあたるものが中心で、幅広い知識を身に付けながら、自分の専門を見極めていくことができます。既に興味があらかじめはっきりしている人であっても、様々な領域の基礎を学ぶことで、より広い視点から独創性のある研究テーマを見つけることができるでしょう。複数の領域にまたがるテーマを選ぶことも可能です。

文学部

1. 趣旨

13専攻・1プログラムにおいて、各分野の学問を学ぶことに強い意欲をもち、また、個性豊かな人物を受け入れるために、高等学校長の推薦による入学制度を実施しています。

2. 募集人員

人文社会学科	国文学専攻	30 名	
	英語文学文化専攻	29 名	
	ドイツ語文学文化専攻	9 名	
	フランス語文学文化専攻	18 名	
	中国言語文化専攻	5 名	
	日本史学専攻	23 名	
	東洋史学専攻	6 名	
	西洋史学専攻	6 名	
	哲学専攻	1 名	
	社会学専攻	1 名	
	社会情報学専攻	情報コミュニケーションコース	6 名
		図書館情報学コース	12 名
	教育学専攻	5 名	
	心理学専攻	1 名	
学びのパスポートプログラム	1 名		

3. 推薦生徒数

高等学校により専攻(プログラム)・コースを指定しています。別途送付しております推薦依頼状をご参照ください。

4. 被推薦者の資格

2023年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、または、2022年9月に卒業した者で、志望する専攻(プログラム)・コースの学問に強い関心を持ち、特に本学部を第一志望とし、人物・学業ともにすぐれ、以下の各専攻(プログラム)・コースの条件に該当する者。

なお、本推薦入学試験制度で入学した者は、入学後の転専攻・コース変更は認めません(注)。

注:学びのパスポートプログラムへの転入に限り、認められる場合があります。

<専攻(プログラム)・コース別被推薦者条件>

全日制課程普通科またはそれに準ずる課程に在籍し、以下の専攻別条件に該当する者。学習成績の状況は高等学校3学年1学期(2学期制の場合は前期)までのものとする。

国文学専攻	全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、「国語」の学習成績の状況が 4.0 以上の者。
英語文学文化専攻	全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、「外国語」の学習成績の状況が 4.0 以上の者。 ※「外国語」は「英語」のみ、その他の外国語は含まない。
ドイツ語文学文化専攻	全体の学習成績の状況が 3.8 以上、かつ「外国語」の学習成績の状況が 3.8 以上で、ドイツ語圏の文化と社会に強い関心を持つ者。
フランス語文学文化専攻	全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、フランス語やフランスとフランス語圏の文学・文化、または美術史・美術館に特に強い関心を持つ者。
中国言語文化専攻	全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、中国語や中国の文学・思想・文化に特に強い関心を持つ者。

日 本 史 学 専 攻		全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、「日本史 B」を履修し、その学習成績の状況が 4.0 以上で、特に日本史に強い関心を持つ者。
東 洋 史 学 専 攻		全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、「世界史 B」を履修し、その学習成績の状況が 4.0 以上で、特に東洋史に強い関心を持つ者。
西 洋 史 学 専 攻		全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、「世界史 B」を履修し、その学習成績の状況が 4.0 以上の者。
哲 学 専 攻		全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者。
社 会 学 専 攻		全体の学習成績の状況が 3.8 以上、かつ「外国語」の学習成績の状況が 4.0 以上で、社会や社会問題に対して関心を持つ者。
社会情報学 専攻(注 1)	情報コミュニケーションコース	全体の学習成績の状況が 3.8 以上、かつ「外国語」の学習成績の状況が 4.0 以上で、情報コミュニケーションコースに特に強い関心を持つ者。
	図書館情報学コース	全体の学習成績の状況が 3.8 以上、かつ「外国語」の学習成績の状況が 4.0 以上で、図書館情報学コースに特に強い関心を持つ者。
教 育 学 専 攻		全体の学習成績の状況が 4.0 以上で、「外国語」および「国語」の各学習成績の状況が 4.0 以上の者。
心 理 学 専 攻		全体の学習成績の状況が 4.0 以上で、「外国語」および「国語」および「数学」の各学習成績の状況が 4.0 以上の者。
学びのパスポートプログラム (注 2)		全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者。

注1:社会情報学専攻は、入学後のコース変更はできません。

注2:学びのパスポートプログラムは、入学手続き時に「社会文化系」と「スポーツ文化系」のいずれかを選択して所属します。入学後の系統変更はできません。

5. 選考

調査書等の書類審査を経たうえで、面接を行い、志願者の能力・適性を総合的に判定しますが、高等学校長の推薦を尊重して可否を決定します。

(1)試験日

2022年12月3日(土)

(2)時間

受験票で指示しますので、よく確認してください。

(3)集合場所

多摩キャンパス3号館

※教室は受験票で指示します。

※新型コロナウイルス感染症に罹患もしくは濃厚接触者となり、多摩キャンパスでの受験が出来ない場合は、オンラインによる受験を認めますので、事前に文学部事務室にご相談ください。

(4)持参物

受験票、筆記用具、時計

※受験票は、「UCARO」より取得できます。A4サイズに印刷し、試験当日必ず持参してください。

6. 入学前教育課題

文学部では、大学準備教育の一環として特別入試合格者を対象とした入学前教育課題(課題図書、レポート等)を実施しています(無料。レポート等の郵送料のみ受講者負担)。詳細は、「UCARO」のメッセージ機能を通じて、合格者に合格発表日付でお知らせします。ご自身で必ず確認するようにしてください。

総合政策学部

1. 募集人員

政策科学科	11名
国際政策文化学科	11名

2. 推薦生徒数

推薦生徒数については、別途送付しております推薦依頼状をご参照ください。

3. 被推薦者の資格

2023年3月に高等学校もしくは中等教育学校卒業見込みの者で、高等学校長の推薦する本学総合政策学部への専願志望者。かつ、以下の(1)または(2)のいずれかに該当する者。

(1)高等学校在学中に外国の高等学校に留学した経験をもたない者を推薦する場合は、以下に該当すること。

高等学校1学年から3学年の1学期(2学期制の場合は前期)までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上で、「外国語(英語)」「数学」「国語」「地理歴史または公民」「理科」の5教科の学習成績の状況の平均が4.0以上で、かつ「外国語(英語)」の学習成績の状況が4.0以上の者。

(2)高等学校在学中に外国の高等学校に留学した経験をもつ者(留学により学習成績の状況を算出できない期間がある者)を推薦する場合は、①と②の両方に該当すること。

①高等学校在学中に外国の高等学校に留学し、正規の教育課程に基づく教育を1暦年または1学年以上継続して受けた者。

②高等学校1学年から3学年の1学期(2学期制の場合は前期)までの全体の学習成績の状況が4.0以上で、「外国語(英語)」「数学」「国語」「地理歴史または公民」「理科」の5教科の学習成績の状況の平均が4.2以上で、かつ「外国語(英語)」の学習成績の状況が4.2以上の者。

4. 選考

調査書等の書類審査を経たうえ、面接(個人面接)を行い、志願者の能力・適性を総合的に判定しますが、高等学校長の推薦を尊重し、原則として入学を許可します。入学許可にあたっては、第1志望の学科を優先しますが、出願状況等によっては、第2志望の学科に合格する場合があります。

(1)試験日

2022年12月3日(土)

(2)実施方法

オンラインでの試験実施となります。詳細は、10月3日(月)に本学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)に掲載する「2023年度中央大学入学試験オンライン試験実施要領」にて公開します。

(3)準備物

受験票・筆記用具(ボールペンおよび鉛筆、消しゴム)

※受験票は、「UCARO」より取得できます。A4サイズに印刷し、試験当日は必ず手元に用意してください(P.10参照)。

5. その他

総合政策学部では、入学前に有料の通信添削講座を受講していただきます。

受講期間は2023年1月～3月となります。費用は20,000円程度、受講生の負担となります。

国際経営学部

1. 募集人員

国際経営学科	40名
--------	-----

2. 推薦生徒数

各高等学校1名とします。別途送付しております推薦依頼状をご参照ください。

3. 被推薦者の資格

以下の(1)～(3)の全てに該当する者。

- (1)高等学校もしくは中等教育学校を2023年3月に卒業見込み、または2022年9月に卒業した者。
- (2)高等学校在籍中の全期間を通じて、出席状況に著しいむらのないこと。
- (3)高等学校における成績が以下に該当すること。

高等学校3学年1学期(2学期制の場合は前期)までの全体の学習成績の状況が4.0以上で、かつ「外国語(英語)」の学習成績の状況が4.3以上であること。

4. 選考

調査書等の書類審査を経たうえ、グループ面接を行い、志願者の能力・適性を総合的に判定します。

※面接の使用言語は日本語とします。但し、冒頭の自己紹介(1分程度)は、英語にて行います。

(1)試験日

2022年12月3日(土)

(2)実施方法

オンラインでの試験実施となります。詳細は、10月3日(月)に本学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)に掲載する「2023年度中央大学入学試験オンライン試験実施要領」にて公開します。

(3)準備する物

Webカメラ・マイク付パソコン、ヘッドセット、受験票、筆記用具、時計等

※受験票は、「UCARO」より取得できます。A4サイズに印刷し、試験当日は必ず手元に用意してください(P.10参照)。

(4)事前接続テスト

11月24日(木)に事前接続テストを実施しますので、必ず参加してください。参加していない場合、試験当日の接続トラブルには対応いたしかねます。

詳細は10月3日(月)に本学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/shiteiko/>)に掲載する「2023年度中央大学入学試験オンライン試験実施要領」を必ずご確認ください。

事前接続テストのURLは11月22日(火)に公開する受験票に記載します。

5. 入学後に必要な英語運用能力について

国際経営学部では、必修を含む開講科目の大半が英語による授業となります。そのため、入学までに最低でも、TOEIC®L&R 550以上かつS&W 240以上、TOEFL iBT®42以上、実用英語技能検定試験(英検)CSE2.0スコア1980以上(受験級は2級・準1級・1級に限る)、IELTS 4.0以上相当の英語運用能力を身につけておく必要があります。授業に支障なく参加できるよう英語外部検定試験を積極的に受験し、自身の英語運用能力の把握と研鑽に努めてください。

6. 入学前学習

国際経営学部では、推薦入試合格者を対象に入学前教育を実施しています。詳細は、合格後にUCAROに登録されているメールアドレス宛に連絡します。

国際情報学部

1. 趣旨

国際情報学部の指定校推薦入試では、高校での学びを網羅的に修め、継続的かつ積極的に本学部での学びに取り組みたい方を募集しています。

「情報」を扱う大学・学部は数多くありますが、「情報の仕組み」と「情報の法学」を複合的に学べる学部は、他に類を見ません。「学部ガイド」に記載している本学部の理念に共感し、かつ本学部の教育課程及び研究内容に興味・関心のある方の受験をお待ちしています。

2. 募集人員

国際情報学科	25名
--------	-----

3. 推薦生徒数

各高等学校1名とします。別途送付しております推薦依頼状をご参照ください。

4. 被推薦者の資格

以下の(1)～(3)の全てに該当する者。

- (1)高等学校もしくは中等教育学校の全日制課程普通科あるいはそれに準ずる科を2023年3月に卒業見込みで、本学国際情報学部を第1志望とする者。
- (2)高等学校在籍中の全期間を通じて、出席状況に著しいむらがなく、人物・学業ともに優れた者。
- (3)高等学校1年から3年1学期(2学期制の場合は前期)までの全体の学習成績の状況が4.0以上で、かつ「外国語(英語)」の学習成績の状況が4.0以上である者。

5. 選考

調査書等の書類審査、筆記試験(「小論文」)・面接を行い、高等学校長の推薦を尊重して可否を決定します。

(1)試験日

2022年12月3日(土)

(2)集合時間・場所

10:00 市ヶ谷田町キャンパス(集合場所は受験票に記載します)

諸事情により、本学市ヶ谷田町キャンパスへの移動が困難な受験生に対しては、申し出により、オンラインでの受験も可とします。詳細は、「【中央大学国際情報学部】オンライン受験申請書」をご確認ください。なお、社会情勢によっては、市ヶ谷田町キャンパスでの集合型の選考を中止し、全受験生ともオンラインにてご受験いただく可能性があります。

集合型の選考を中止する場合は、11月9日(水)までに本学Webサイト(<https://www.chuo-u.ac.jp/admission/connect/covid19/>)にて、その旨を発表します。

(3)準備物

受験票、筆記用具、時計

※**受験票は、「UCARO」より取得できます。A4サイズに印刷し、試験当日は必ず手元に用意してください(P.10参照)。**

(4)筆記試験について

60分の試験時間の中で出題されたテーマに沿った「小論文」を書いていただきます。

テーマは「情報の仕組み」と「情報の法」に関するものとしますが、専門的な知識を要しない、一般的なテーマを出題します。

《参考 2022年度のテーマ》

マスメディアやSNS、メール、メッセージ等を通じて、あなたの親友を誹謗中傷している人(何者かはわからない)がいることに気づきました。親友を助けるためにできることを①技術②ルール③メディアの観点からそれぞれ論じなさい。

(5)面接について

筆記試験終了後、休憩をはさんで面接を実施します。受験番号によっては待機時間が長くなりますので、予めご了承ください。

6. 入学前学習

国際情報学部では、推薦入試合格者を対象に入学前学習を実施しています。詳細は合格後にお知らせします。

問合せ先一覧

※問合せの内容により、連絡先が異なります。以下を確認のうえ、必ず志願者本人がお問い合わせください。

問合せ内容	問合せ先	電話番号
Web出願システム操作方法・ 入学検定料支払いについて	Web出願ヘルプデスク	03-5952-3902
	期間：出願期間に準ずる 時間：10:00～18:00	
UCAROについて	UCARO事務局	03-5952-2114
	時間：10:00～18:00(年末年始12月30日～1月3日を除く)	

※Web出願登録および入学検定料支払いを行う前に、出願書類の郵送を行わないでください(P.1参照)。

問合せ内容	問合せ先	電話番号
出願について	入学センター事務局 入試課	042-674-2121
当日の入学試験について	法学部事務室	042-674-4313
	経済学部事務室	042-674-3319
	商学部事務室	042-674-3519
	理工学部事務室	03-3817-1742
	文学部事務室	042-674-3718
	総合政策学部事務室	042-674-4111
	国際経営学部事務室	042-674-4410
	国際情報学部事務室	03-3513-0313
合格後の入学手続について	入学センター事務局 入学企画課	042-674-2144
奨学金について	奨学課 (法・経済・商・文・総合政策・国際経営学部)	042-674-3461
	都心学生生活課 (理工学部)	03-3817-1716
	市ヶ谷田町キャンパス学生部事務室 (国際情報学部)	03-3513-0309
受験時の宿泊施設について	生活協同組合 旅行センター	042-674-3048
住まいについて	生活協同組合 住まいの斡旋係 (法・経済・商・文・総合政策・国際経営学部)	042-674-3051 042-670-0023
	生活協同組合 理工店 (理工・国際情報学部)	03-3814-5928

※受付時間は本学Webサイトで確認してください。

※夏季休業期間(8月9日～8月18日)および土日・祝日は受付を行いません。

〈Webサイト一覧〉

中央大学受験生ナビ Connect Web	https://www.chuo-u.ac.jp/connect/
UCARO	https://www.ucaro.net/
中央大学Web出願システム	https://www.webshutsugan.com/chuo-u-tokubetsu/